

日本栄養・食糧学会中部支部

平成20年度 総会 次第

日 時 平成20年11月15日(土曜日) 13:00 から 13:30 まで
場 所 名古屋大学シンポジオン会議室

議 題

I 審議事項	ページ
1. 平成19年度 事業報告 (森田 前庶務幹事)	34
2. 平成19年度 会計報告 (望月 前会計幹事)	35
3. 平成19年度 会計監査報告 (代理・早瀬 支部長)	
4. 平成20・21年度 支部評議員について (早瀬 支部長)	36
5. 平成20年度 支部特別会員について (早瀬 支部長)	37
6. 平成20年度 事業計画 (池田 庶務幹事)	38
7. 平成20年度 予算案 (辻岡 会計幹事)	39
8. 中部支部細則の一部改正について (早瀬 支部長)	40
9. 支部年度計画・報告の承認時期変更について (早瀬 支部長)	41
10. 平成21年度 事業計画 (池田 庶務幹事)	42
11. 平成21年度 予算案 (辻岡 会計幹事)	43
12. その他	
II 報告事項	
1. 理事会報告 (下村 理事)	
2. その他	

平成 19 年度 事業報告(案)

1. 支部大会

(1) 第 53 回支部大会

日 時 平成 19 年 7 月 14 日(土) 13 : 00 ~ 16 : 00
会 場 静岡大学 共通教育 A 棟 301 号室

シンポジウム「消化管をめぐる最近の話題」

1. 腸上皮細胞による膜小胞マーカー分子(MFG-E8)の分泌とその意義
名古屋大学大学院生命農学研究科 松田 幹
2. 食物アレルギーの増悪因子としての常在真菌 *Candida albicans* と
食餌によるその制御
北海道大学大学院農学研究院 園山 慶
3. 粘膜表面のベイウォッチャー・M細胞による病原体認識メカニズム
理化学研究所横浜免疫研究所 長谷 耕二
4. 難消化性食品としてのレジスタントスターチの位置づけと役割
岐阜大学応用生物科学部 早川 享志

懇親会 (生協グリル)

(2) 第 54 回支部大会

日 時 平成 19 年 12 月 8 日(土) 13 : 00 ~ 16 : 45
会 場 静岡大学 農学部 A 棟大会議室

総 会

シンポジウム「タンパク質・アミノ酸の栄養と生理作用」

1. アミノ酸の栄養生理・食理作用
東京農工大学大学院共生科学技術研究院 矢ヶ崎一三
2. タンパク質要求量の変化と生体応答
京都府立大学大学院農学研究科 金本 龍平
3. 食餌タンパク質の質的影響による尿素生合成の調節機構
愛知教育大学教育学部 早瀬 和利
4. タンパク質・ペプチドによるコレステロール代謝改善作用
岐阜大学応用生物科学部 長岡 利

懇親会 (農学部生協食堂)

2. 評議員会

(1) 平成 19 年度第 1 回評議員会

日 時 平成 19 年 7 月 14 日(土) 12 : 00 ~ 12 : 50
会 場 静岡大学 共通教育 A 棟 301 号室

(2) 平成 19 年度第 2 回評議員会

日 時 平成 19 年 12 月 8 日(土) 12 : 00 ~ 12 : 50
会 場 静岡大学 農学部 A 棟大会議室

平成20年4月11日

日本栄養・食糧学会中部支部
平成19年度会計報告

収入の部(円)

	予算	決算
前年度繰越金	1,263,316	1,263,316
本部からの補助金	472,400	489,200
特別会員費	220,000	180,000
学会活動強化費	150,000	150,000
懇親会会費*	50,000	32,000
預金利息	0	1,779
合計	2,155,716	2,116,295

+ 懇親会会費 7月14日 21,000 (21名)

* 懇親会会費12月 8日 11,000 (11名)

支出の部(円)

通信費	30,000	93,430
印刷費	200,000	195,790
会議費	200,000	260,714
学会運営費	200,000	239,115
講師謝礼・交通費	500,000	462,217
懇親会費	200,000	175,830
次期繰越金(予備費)	825,716	689,199
合計	2,155,716	2,116,295

次期繰越金----- 689,199 円

以上相違ありません

日本栄養・食糧学会中部支部

平成19年度会計幹事 望月一男



監査の結果、帳簿の記載が適正であることを認めます

日本栄養・食糧学会中部支部

平成19年度会計監事 渡辺達夫



平成 20・21 年度 支部評議員(案)

(敬称略・アイウエオ順)

青木 直人	三重大学	☆長岡 利	岐阜大学
★青山 頼孝	名古屋文理大学	★中島 久男	
☆池田 彩子	名古屋学芸大学	☆中野紀和男	名古屋経済大学
☆石原 健吾	椋山女学園大学	中野 昌俊	
伊藤 宜則	名古屋大学	☆中村 征夫	
糸川 嘉則	仁愛女子短期大学	中村 良	
上野 良光		長村 洋一	鈴鹿医療科学大学
内田 浩二	名古屋大学	★早川 享志	岐阜大学
江川 元偉		★早瀬 和利	愛知教育大学
江崎 秀男	椋山女学園大学	原 征彦	三井農林
榎本 俊樹	石川県立大学	藤沢 和恵	
★大澤 俊彦	名古屋大学	★古市 幸生	名古屋女子大学
太田 好次	藤田保健衛生大学	★堀尾 文彦	名古屋大学
大森 正英	東海学院大学	★馬路 泰蔵	岐阜大学
★小川 宣子	岐阜女子大学	★松尾真砂子	
★小田 裕昭	名古屋大学	★松田 幹	名古屋大学
小野崎博通		三宅 義明	東海学園大学
小原 章裕	名城大学	武藤 泰敏	
小原 郁夫	愛知学泉大学	☆村上 太郎	中京女子大学
加賀 孝之	ミツカングループ 本社	村松敬一郎	
垣沼 淳司		☆村松 宰	松本大学
片桐 孝夫	ポッカコーポレーション	森田 達也	静岡大学
片桐 充昭	飯田女子短期大学	盛永宏太郎	富山短期大学
☆金丸 義敬	岐阜大学	★森脇 久隆	岐阜大学
茅原 紘		安本 教傳	椋山女学園大学
川岸 舜朗		山下かなへ	
●☆岸 恭一	名古屋学芸大学	山本 良子	
☆合田 敏尚	静岡県立大学	★横越 英彦	静岡県立大学
☆斉藤 慎一	静岡県立大学	★横澤 隆子	富山大学
☆佐藤 祐造	愛知学院大学	★渡辺 達夫	静岡県立大学
柴田 幸雄			
●☆下村 吉治	名古屋大学		
●☆杉山 公男	静岡大学		
▲★脊山 洋右	椋山女学園大学		
高瀬 幸子	浜松大学		
☆田口 寛	三重大学		
田中 治夫			
★柘植 治人	中部大学		
辻 とみ子	名古屋文理大学		
★津田 孝範	中部大学		

支部評議員	70 名
★本部評議員	19 名
☆本部参与	15 名
●本部理事	3 名
▲本部顧問	1 名

平成 19 年度からの変更点

新任(4名)： 脊山洋右 長村洋一 三宅義明 村松宰

退任(9名)： 井村直人 荻原和夫 杉崎清子 外川嘉子 谷由美子 徳田節子 中島順一
平井進一 松久次雄

名義変更(1社)： ポッカコーポレーション・坂井田和裕 → 片桐孝夫

平成 20 年度 支部特別会員(案)

特別会員 13 社

愛知ヨーク株式会社
味の素株式会社名古屋支社
大塚製薬株式会社名古屋支店
花王株式会社ヘルスケア第一研究所
株式会社伊藤園中央研究所
株式会社 J オイルミルズ
株式会社ポッカコーポレーション
株式会社ミツカングループ本社
健康食品管理士認定協会
サンエイ糖化株式会社
日清オイリオグループ株式会社
フジパン株式会社
三井農林株式会社食品総合研究所

協賛企業 2 社

株式会社ファーマフーズ
協和発酵工業株式会社

平成 19 年度からの変更点

新任 (2 社) : 株式会社ファーマフーズ(協賛) 協和発酵工業株式会社(協賛)
退任 (9 社) : アサヒビール株式会社名古屋工場(特別) 敷島製パン株式会社(特別)
ゼリア新薬株式会社(協賛) 太陽化学株式会社(特別)
テルモ株式会社静岡支店(特別) 日清製粉グループ本社(協賛)
日本食品化工株式会社研究所(特別) 日本製紙ケミカル株式会社(協賛)
フジ日本精糖株式会社(協賛)

平成 20 年度 事業計画(案)

平成 20 年 9 月 1 日

1. 支部大会

(1) 第 55 回支部大会

日 時 平成 20 年 7 月 5 日(土) 13:00~16:30
会 場 愛知教育大学 第 1 共通棟 201 教室

日本栄養・食糧学会 受賞講演会

1. 食品成分相互作用による生体内抗酸化機能の増強効果
平成 20 年度学会賞受賞 元 椙山女学園大学 山下かなへ
2. 持久運動能力の測定装置開発とその食品栄養学的制御
平成 20 年度奨励賞受賞 椙山女学園大学生生活科学部 石原 健吾

シンポジウム「脳機能と栄養 —最近の研究から—」

1. ビタミンA情報伝達経路による学習・記憶能力制御
東京農業大学応用生物科学部 喜田 聡
2. 運動時エネルギー代謝の中樞性調節
京都大学大学院農学研究科 井上 和生

懇親会 (第 2 福利施設 UP)

(2) 第 56 回支部大会

日 時 平成 20 年 11 月 15 日(土) 13:00~17:00
会 場 名古屋大学 シンポジオン会議室

総 会

中部支部設立 40 周年記念講演会

「タンパク質・アミノ酸栄養学の過去・現在・未来」

1. アミノ酸栄養研究の源流
名古屋大学名誉教授 吉田 昭
2. タンパク質栄養の研究 —40 年の回顧と展望—
中部大学中部高等学術研究所 野口 忠
3. タンパク質・アミノ酸必要量の過去、現在、未来
名古屋学芸大学管理栄養学部 岸 恭一
4. 生理機能物質としてのアミノ酸の重要性
静岡県立大学食品栄養科学部 横越 英彦

懇親会 (ユニバーサルクラブ)

2. 評議員会

(1) 平成 20 年度第 1 回評議員会

日 時 平成 20 年 7 月 5 日(土) 12:00~12:45
会 場 愛知教育大学 第 1 共通棟 203 教室

(2) 平成 20 年度第 2 回評議員会

日 時 平成 20 年 11 月 15 日(土) 12:00~12:40
会 場 名古屋大学 豊田講堂第 1 会議室

3. 40 周年記念事業

第 56 回支部大会において、中部支部設立 40 周年記念講演会を行う。また、中部支部設立から現在までの歴代役員や支部大会の記録等を、第 56 回支部大会講演要旨集と、支部ホームページ (<http://www012.upp.so-net.ne.jp/eishoku-chubu/>) にまとめる。

平成 20 年度 予算(案)

平成 20 年 6 月 6 日

平成 20 年 4 月 1 日より平成 21 年 3 月 31 日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額
会費収入	
特別会員会費	150,000
事業収入	
大会関係費	
懇親会負担金	50,000
補助金収入	
学会本部補助金	498,500
学会活動強化費	150,000
雑収入	
受取利息	1,000
当期収入合計 (A)	849,500
前期繰越収支差額	689,199
収入合計 (B)	1,538,699

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額
事業費	
支部大会開催費	
会場費	30,000
人件費	50,000
会議費	100,000
旅費・交通費	100,000
印刷費	150,000
懇親会費	200,000
通信費	30,000
諸謝金	300,000
雑費	10,000
管理費	
会議費	0
旅費・交通費	0
通信費	20,000
消耗品	50,000
諸謝金	0
雑費	10,000
本部会計繰出金	0
当期支出合計 (C)	1,050,000
当期収支差額 (A)-(C)	-200,500
次期繰越収支差額 (B)-(C)	488,699

日本栄養・食糧学会中部支部細則(案)

1. この支部は日本栄養・食糧学会中部支部（愛知、岐阜、三重、静岡、長野、福井、石川、富山）と称する。
2. この支部は日本栄養・食糧学会の活動に協力するとともに中部地方における栄養知識の普及向上をはかることを目的とする。
3. この支部の会員を正会員および特別会員とする。正会員は中部地方に在住する日本栄養・食糧学会会員とする。
特別会員は支部の趣旨に賛成し、支部の発展に寄与せんとする団体または個人とする。
4. この支部は第2条の目的を達成するためつぎの事業を行う。
 - 1) 研究発表会
 - 2) 講演会
 - 3) その他、この支部の目的達成に必要な事業
5. この支部につぎの役員をおく。
 - 1) 支部長 1名
 - 2) 支部評議員 若干名
 - 3) 監事 若干名
 - 4) 幹事 若干名
6. 支部長は支部役員会にて選出し、支部総会の承認を経て決定する。支部長は本支部を代表し会務を処理する。
7. 支部評議員および監事は支部役員会の議を経、支部総会の承認を得て支部長が支部会員中よりこれを委嘱する。中部地方に在住する日本栄養・食糧学会評議員および参与（本部評議員）は支部評議員を兼ねるものとする。
8. 支部監事は支部の会計を監査する。
9. 支部幹事は支部役員会の議を経て支部長が委嘱し、支部長の行う会務を補佐する。
10. 支部役員会は上記役員をもって構成する。本会は支部長が招集して適宜開催し、支部運営に関する重要事項を議する。
11. 支部役員会は本部評議員中より本学会理事若干名を推薦する。
12. 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
13. 支部長主催のもと年1回支部総会を開き、重要事項を議決する。ただし、必要のある場合には臨時に総会を開くことができる。
14. この支部の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日に終わる。

付 則

1. この支部の事務局は、支部長の所属する機関に置くものとする。
2. 特別会員の会費は年間1万円以上とする。
3. 日本栄養・食糧学会中部支部会則（昭和43年4月1日制定）は廃止する。
4. 平成7年5月18日施行、平成20年11月15日改正

年度計画・報告の支部承認時期について

年度計画(事業計画・収支計画)

	現 行 (平成 20 年度の例)	変更後 (平成 21 年度の例)	
原案作成		前年度の秋 (平成 20 年 10 月)	
支部総会(11 月)		前年度の支部総会 (平成 20 年 11 月)	①承認
本部に報告		前年度の 2 月 (平成 21 年 2 月)	
<u>3 月末締めで年度計画完成(4 月)</u>	<u>該当年度の 4 月</u> (平成 20 年 4 月)	<u>該当年度の 4 月</u> (平成 21 年 4 月)	
総会(全国大会)で承認(5 月)	該当年度の総会 [支部詳細なし] (平成 20 年 5 月)	該当年度の総会 [支部詳細あり] (平成 21 年 5 月)	
支部総会(11 月)	該当年度の支部総会 (平成 20 年 11 月)	該当年度の支部総会 (平成 21 年 11 月)	②報告

年度報告(事業報告・収支報告)

	現 行 (平成 19 年度の例)	変更後 (平成 20 年度の例)	
原案作成		該当年度の秋 (平成 20 年 10 月)	
支部総会(11 月)		該当年度の支部総会 (平成 20 年 11 月)	審議省略
<u>3 月締めで年度報告完成(4 月)</u>	<u>次年度の 4 月</u> (平成 20 年 4 月)	<u>次年度の 4 月</u> (平成 21 年 4 月)	
本部に報告		次年度の 4 月 (平成 21 年 4 月)	
総会(全国大会)で承認(5 月)	次年度の総会 (平成 20 年 5 月)	次年度の総会 (平成 21 年 5 月)	
支部総会(11 月)	次年度の支部総会 (平成 20 年 11 月)	次年度の支部総会 (平成 21 年 11 月)	①承認

例) 平成 21 年度支部総会(平成 21 年 11 月)

審議事項: 平成 20 年度報告・平成 22 年度計画

報告事項: 平成 21 年度計画

平成 21 年度 事業計画(案)

平成 20 年 11 月 15 日

1. 支部大会

(1) 第 57 回支部大会

日 時 平成 21 年 6 月 日時未定

会 場 未定

内 容 講演会・シンポジウム 懇親会

(2) 第 58 回支部大会

日 時 平成 21 年 11 月 日時未定

会 場 未定

内 容 総会 講演会・シンポジウム 懇親会

2. 評議員会

(1) 平成 21 年度第 1 回評議員会

日 時 平成 21 年 6 月 日時未定

会 場 未定

(2) 平成 21 年度第 2 回評議員会

日 時 平成 21 年 11 月 日時未定

会 場 未定

3. 次期役員選出

平成 21 年度支部総会(平成 21 年 11 月開催予定)において、平成 22・23 年度支部役員(支部長・庶務幹事・会計幹事・監事)・理事・本部評議員・参与を選出する。これにともない、中部支部正会員による理事候補者選挙を行う。

平成 21 年度 予算(案)

平成 20 年 11 月 15 日

平成 21 年 4 月 1 日より平成 22 年 3 月 31 日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額
会費収入	
特別会員会費(10,000 円×15 社)	150,000
事業収入	
大会関係費	
懇親会負担金(2,000 円×50 名)	100,000
補助金収入	
学会本部補助金(平成 20 年度実績)	498,500
学会活動強化費(平成 20 年度実績)	250,000
雑収入	
受取利息	1,000
当期収入合計 (A)	999,500
前期繰越収支差額(見込額)	750,000
収入合計 (B)	1,749,500

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額
事業費	
支部大会開催費	
会場費	30,000
人件費	50,000
会議費	100,000
旅費・交通費	100,000
印刷費	100,000
懇親会費	200,000
通信費	30,000
諸謝金	200,000
雑費	10,000
管理費	
会議費	50,000
旅費・交通費	10,000
通信費	70,000
消耗品	30,000
諸謝金	10,000
雑費	10,000
本部会計繰出金	0
当期支出合計 (C)	1,000,000
当期収支差額 (A)－(C)	-500
次期繰越収支差額 (B)－(C)	749,500